

令和6年度 駒本小学校 学校経営方針

1 学校教育目標について

教育理念 愛と熱と力の駒本

教育目標 豊かな心（自他共に大切にす豊かな心と愛情の育成）

高い志（高い志と、困難に打ち克つ熱意の育成）

確かな力（たくましい心身と、将来に向けた学力の育成）

2 目指す学校像

(1) 児童が楽しく学べる学校

- ・一人一人の人権を尊重し、互いに認め合い、豊かな人間関係を育む学校
- ・自分の成長を通して自己肯定感をもち、生き生きと活動する学校
- ・一人一人が安心して過ごす居場所があり、自分の力を伸ばす学校

(2) 保護者が安心して通わせることができる学校

- ・一人一人を把握し、児童の気持ちに寄り添う指導を行う学校
- ・いじめ・虐待・不登校の未然防止、早期発見、早期対応を行う学校
- ・学校の情報を適切に発信し、保護者とよりよい関係を築く学校

(3) 地域から信頼される学校

- ・地域の伝統を尊重し、地域の声に耳を傾け、地域に貢献する学校
- ・地域の方々が教育活動に参加し、共に児童を育てる学校

3 目指す児童像

(1) やさしい子

- ・相手を尊重し、友達を大切にできる子
- ・すすんで挨拶をし、場にふさわしい行動ができる子
- ・感謝の気持ちをもてる子

(2) 目標をもてる子

- ・ものごとへの興味・関心をもち、すすんで学習に取り組むことができる子
- ・めあてに向け、主体的に取り組む子
- ・ねばり強く最後までやり通そうとする子

(3) 学び合える子

- ・自分と違う考えを受け入れ、いろいろな見方ができる子
- ・進んで人とかかわり、人のよいところを見つけられる子
- ・自分の思いや考えをすすんで伝えられる子

4 目指す教師像

(1) 児童の成長に貢献できる教師

- ・児童の成長に喜びを感じることができる教師
- ・謙虚な姿勢で常に学び続けようとする教師

(2) 社会人としてお手本となる教師

- ・組織の一員としての自覚をもつ教師
- ・児童の模範となることを意識し、実践する教師

(3) 児童、保護者に信頼される教師

- ・児童が「先生は、自分を理解してくれている」と感じることができる教師
- ・保護者が「うちの子をよく見てくれている」と感じることができる教師

3 教育活動の重点（駒本小の特色）

(1) 特別支援教育の充実

- ・一人一人の個性・特性を理解し、特別支援教育を推進する。
- ・一人一人の教育的ニーズに応じて、よりよい支援を行う。
- ・支援が必要な児童への指導・支援を全ての児童への指導・支援に生かす。
(ユニバーサルデザイン化)

(2) 特別活動の実践（為すことによって学ぶ）

- ・児童の発想を生かした教育活動を行う。
- ・自主的、実践的態度を育てる。
- ・人間関係、社会参画、自己実現の資質・能力を育てる。

(3) 地域・保護者との連携

- ・学校運営協議会、地域学校協働本部、PTAと連携した教育活動を行う。
- ・地域のカ（ゲストティーチャー、地域人材等）を活用した教育活動を推進する。